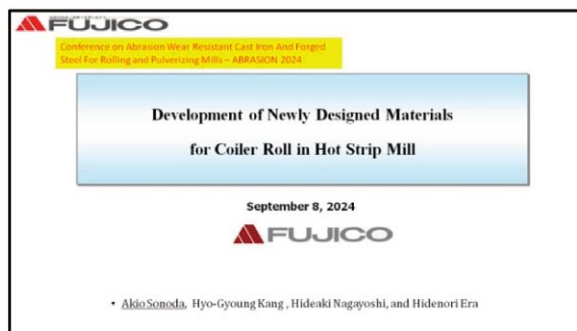


ABRASION 2024 への参加

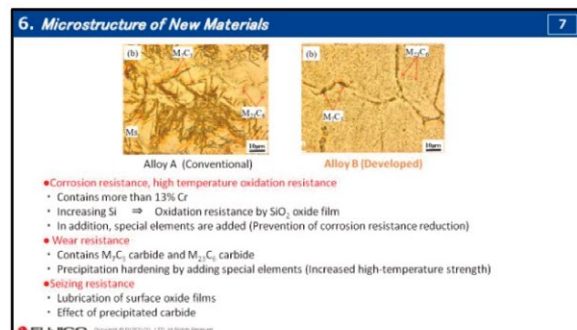
2024年9月8日から9月10日まで、オーストリアのザルツブルクにあるウィンダム グランド ザルツブルク カンファレンス センターで開催された「Conference on Abrasion Wear Resistant Cast Iron And Forged Steel For Rolling and Pulverizing Mills - ABRASION 2024」に弊社が参加しました。この「ABRASION 2024」は、圧延や耐摩耗材料に関する国際的なカンファレンスで、日本の福岡(2002年)、ブラジルのサンパウロ(2005年)、イタリアのトレント(2008年)、ベルギーのリエージュ(2011年)、スウェーデンのストックホルム(2014年)、大阪(2017年)で過去には開催され、今回オーストリアのザルツブルク(2024年)が第7回目となります。今回は、各国の大学や企業の方々が40名ほど参加されていました。

弊社からは、「Development of Newly Designed Materials for Coiler Roll in Hot Strip Mill」として、CPC (Continuous Pouring process for Cladding) 法で製造した熱延コイラーで使用される巻取りロール用材料の特性について報告しました。報告後には、優れた耐腐食性や耐焼付き性、高温特性などについて参加者の方々と意見交換を行いました。弊社がCPC法によって、独自性の高いロールを製造している事が、各国参加者の方々へも伝わったのではないかと思います。

弊社では、CPCロール材料の開発に日々取り組んでいます。今回の「ABRASION 2024」で得られた知見を活かして、更なる優れた商品を生み出すように邁進してまいります。



ザルツブルク (オーストリア)



報告資料 (抜粋)



ウィンダム グランド ザルツブルク
カンファレンス センター

園田 晃大 (第一開発室)